

各地の総会

116月2日～6月14日開催

日本万引防止 システム協会

116月2日・東京都千代田区
AIカメラの市場調査



稲本会長

稲本義範会長(高千穂交
易)は「当協会は昨年、E

AS(万引防止システム)の市場調査、そして業界初となるAIカメラの市場規模調査と個人情報などの安全措置の調査も行いました。昨年のEAS機器出荷台数は伸び悩みましたが販売額は過去5年で最高。顔認証システムは10億円に迫る勢いで、AIカメラは倍増に近い伸び率となりました」と述べた。

科学保安講習プロジェクト・青柳秀夫リーダー(日本保安)は2021年度事

業報告として、昨年10月に第1回科学保安講習会を開催し32人が受講したこと、22年4月の改正個人情報保護法施行に合わせて今年2月に同協会が発行する2つの冊子を改訂したことなどを報告した。

役員改選では、山根久和氏(セフトHD)が警備業関係者として初めて副会長に就任。「協会活動を通じて万引防止に貢献していきます」と抱負を語った。

新役員は次の通り(敬称

略)。
【副会長】山根久和
(セフトHD) 【監事】森川真次(アクシスコミュニケーションズ)

(瀬戸雅彦)